



熊日デザイン賞でグランプリ 甲斐穂乃花さん

全国公募展として56回目の開催となる2010熊日デザイン賞で、甲斐穂乃花さん（大津高校2年、阿蘇北中出身）が、見事、4部門の1席の中から選ばれるグランプリ・文部科学大臣賞に輝きました。高校生がグランプリを受賞したのは初めてのことです。全国から1,224点が出品され、その頂点に輝いた甲斐さんの作品は、審査員が「色彩のトーンがきれい。平面と立体を組み合わせ不思議な空間と新鮮さを作り上げている」「純粋な感性と情感を感じ、計り知れない魅力がある」と講評。甲斐さんは「なかなか題材が決まらず悩んだが、傘を見てひらめき、想像を広げていった。目の位置を決めるのが難しかった」と感想。今後の活躍が楽しみな甲斐さんです。



阿蘇の希少野生植物を花壇に植え替え

市内4小学校で栽培している希少野生植物が定植の時期を迎え、児童たちが種から大事に育ててきた苗を花壇に植え付けました。阿蘇の自然を維持・保全するために設けられた「ASO環境共生基金」事業の一環。未来を担う子ども達への環境教育として阿蘇西、碧水、宮地、坂梨小学校で取り組んでいます。

各校では、昨年秋に阿蘇特有の希少野生植物10～15種類をポットに種まき。児童が水やりなどのお世話や日当たりに気を配るなど大事に育ててきました。

6月1日には、阿蘇西小学校の5年生が阿蘇の自然を愛護する会の高橋佳也会長による希少野生植物の講話を聞いた後、ヒゴタイやアソノコギリソウなど15種類をポットから取り出し、一株ずつ丁寧に花壇へ植え付けました。

「道の駅・阿蘇」の来館者123万人を突破

平成20年6月に開駅した「道の駅・阿蘇」が5月29日、来館者123万人を超えました。ちょうど123万人目となったのは、熊本市の遊佐秀憲さんファミリーで佐藤市長から花束や米などの特産品が贈られました。「道の駅・阿蘇」は、JR阿蘇駅前の市内で最も交通量の多い交差点に在り、広い板張りの休憩所が人気の道の駅です。また、外国語に対応した総合案内所、阿蘇市をさるこう！（地域散策）や田空さるた塾（セミナー）でおなじみのASO田園空間博物館、特産品販売所などバラエティーに富んだ楽しさと情報発信の拠点であり、オープン以来順調に来館者数を伸ばしています。



八千代座の舞台で踊りを披露

第60回記念熊本県地域婦人会大会が5月23日、蒲島県知事を迎え、山鹿市の八千代座で盛大に開催されました。開会行事後の文化交流会では、阿蘇市地域婦人会の皆さんが「阿蘇の恋唄」の踊りを披露。文化交流会には15の婦人会が出演。国宝、八千代座の舞台とあってどの団体も熱演。阿蘇市地域婦人会22人も「こんな機会は二度とない」と揃いの浴衣姿で阿蘇の名曲を叙情豊かに舞い、阿蘇の女性をアピールしました。